

「脱炭素エキデン 365」プロジェクトに参加します



「脱炭素エキデン 365」プロジェクトのイメージ

阪急阪神ホールディングスは、大阪府とスタジオスポビーが推進する、大阪府民の脱炭素に向けた行動変容の促進を目的とした「脱炭素エキデン 365」プロジェクトの趣旨に賛同し、同プロジェクトに参加することを決定しましたのでお知らせします。

当社グループでは、サステナビリティ宣言の重要テーマの一つに「環境保全の推進」を掲げ、脱炭素社会や循環型社会に資する環境保全活動を推進しています。具体的には、事業活動に伴うCO2排出量の削減に取り組んでいるほか、都市交通事業においては、鉄道ネットワークの拡充や、バス・タクシー・レンタサイクル・駐輪場などの利用環境の充実を通じて、公共交通を軸とした環境負荷の低い交通ネットワークの形成を推進しています。

本プロジェクトへの参加を通じて、脱炭素アクションの機運醸成に貢献するとともに、環境負荷の低い公共交通の利用促進などによる地域の脱炭素化を目指し、行政・参加企業の皆さまと連携して取り組んでまいります。

<「脱炭素エキデン 365」について>

大阪・関西万博開幕までの一年間、歩行・自転車での移動、マイボトルの活用などのさまざまな環境アクションを実践してCO2の排出抑制に取り組み、その脱炭素活動のスコアをアプリで見える化することでEXPOグリーンチャレンジ※1への貢献を目指すプロジェクトです。

(参考) 脱炭素エキデン 365 公式サイト：<https://deco-ekiden.jp/>

※1 大阪・関西万博をきっかけに、企業などの団体や個人に対して行動変容を促し、脱炭素行動を広げていく取組です。

サステナビリティ宣言の詳細は、当社コーポレートサイトでご紹介しています。

<https://www.hankyu-hanshin.co.jp/sustainability/materiality/>

以上

【ニュースリリース配付先】青灯クラブ、近畿電鉄記者クラブ